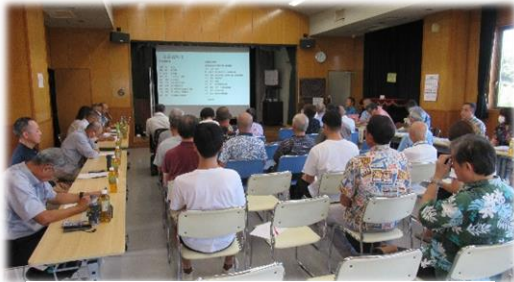




湘南地区 まちぢから協議会

令和5年度「行政と意見交換会」開催



総勢 44 名による意見交換会

- 日時:令和5年9月10日(日)10:00~12:00
- 場所:コミュニティセンター湘南大会議室
- 出席メンバー
 - 行政出席者:10名(市長、副市長、担当部課長等)
 - 湘南地区出席者:30名(湘南地区まちぢから協議会運営委員及び地域住民)
 - 市議会議員 4名

令和5年度の「意見交換会」については、昨年度に引き続きテーマを絞った形で開催しました。出席者については、昨今の社会情勢を鑑み、運営委員に限らず、一般市民の方にも参加いただきました。内容は、3部構成で、第一部では「道の駅開発事業について」行政より報告がなされました。その後、質疑応答を行ないました。

続いて、第二部では、防災取り組み点検として「～河川氾濫や内水氾濫対策について～」の要望を行い、その後、質疑応答を行いました。

最後に、第三部では、自治会長を務める委員からの地域の課題を説明し、要望書として市長へ手渡し、別途、書面にて回答をもらう事としました。



市長へ要望書手渡し

【議題】

第1部：道の駅開発事業について

<湘南地区まちぢから協議会 会長：高山和茂>



道の駅開発事業について説明

7月に行われたワークショップの意見集約による市民の声や、今後の活動プラン等を紹介いただき、湘南地区の皆さんに道の駅を身近な事業として認識いただき、地域として協力させていただきます。

本件に関し、道の駅整備推進担当課より開発事業について説明が行われ、その後、質疑応答を行いました。



質問する地域住民



質問に対する行政からの回答

第2部：防災取り組み点検「～河川氾濫や内水氾濫対策について～」

<湘南地区まちぢから協議会 副会長：塩崎弘禮>

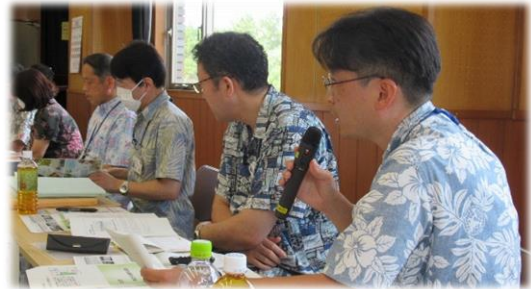


提案する高山会長

線状降水帯発生による河川氾濫や、雨水・下水排水処理能力が、現気象状況に十分な性能であるかを検証し、他地区で生じている様な災害へのリスクを公開していただき、ポンプ場の処理能力対策が必要な場合は、性能向上対策をお願いした。



質問する地域住民



質問に対する行政からの回答

第3部：地域の課題要望について

<石井防災安全部長、甲賀自治会長（ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会）
塩崎自治会長（中島自治会）、永川自治会長（松尾自治会）、高山会長>

○中島中学校の避難所バリアフリー化について

バリアフリーへの対応は年々進歩しています。避難所として使用される市内小中学校も同様に進歩が必要です。中学校は校庭から校舎に入るための階段と玄関の履物交換場所にはスロープが併設され、車いすでも可能になっています。その先はどうでしょう？現状は、昇降機は必要な生徒がいないと設置されません。避難所として学校がいつでも使用可能な状態にしたい。



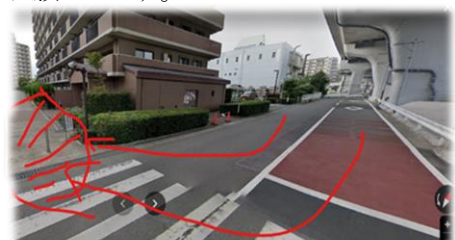
提案する石井防災安全部長

○ベルパークE館エントランスへの雨水流れ込みについて

新湘南バイパス下、側道に接したベルパークE館エントランスに道路からの雨水流れ込みが発生しています。側溝の排水能力改善をお願いします。



提案する甲賀自治会長（ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会）



道路から雨水が流れ込む方向

○小出川にかかる宮の下橋歩道について



提案する塩崎自治会長(中島自治会)

橋の西側は歩道幅が狭く、人がすれ違ってくるように、東側は利用者が多く、すれ違い易くなる様、共に歩道路幅を広げていただける様、交通安全の面からご検討をお願いします。

朝、中島中学校に柳島地区から登校する生徒は橋の西側を使用し、中島地区から柳島小学校へ登校する生徒は、橋の東側を使用して生徒たちが、はち合わせしたり、橋の上で交差することの無い様にしています。

一般の方々が橋の歩道を通過するときは、自動車の交通量も多く、自転車も歩道を通行することも有り、橋の入口で待つなど、譲り合っています。



両側の歩道幅が狭い

○小出川橋(国道1号線)の歩行者視認性改善について

ベルパーク北東側の小出川橋(国道1号線)の車道と歩道を分ける欄干は背が高く、下り車線側を通行する車両が左折する際、交差点付近の歩行者を、認知しづらく危険です。

歩行者及び通行する車両の運転者が相互に認識可能になるよう、欄干の高さを下げるなど改善をお願いします。



説明する甲賀自治会長(ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会)



欄干は背が高く、左折する際見通しが悪い

○松尾踏切の南側道路の車両停滞について



提案する永川自治会長(松尾自治会)

松尾踏切の南側道路は、踏切横は2車線が確保されていますが南に進むと、歩行者保護のガードが設置されていて、部分的に路幅が狭くなっている為、車両のすれ違い回避が難しくなっています。

側溝と道路の平坦化を進め、踏切周辺の車両停滞対策をお願いします。



松尾踏切、車両停滞が起こる



南に進むと道路幅が狭くなっている

○「しろやま公園」横の道路整備について

しろやま公園横の新設道路は7月24日に開通しました。

急激な利用車両の増加は現在見られません。

今後の自動車利用状況を観察し、児童の通学時の交通安全など、必要に合わせた道路整備及び、交通規制等に柔軟なる対応をお願いします。

<行政からの回答>

本件に関しては、交通量の調査を行い、今後の対応を検討します。



提案する高山会長



しろやま公園に新設された道路

上記、5件(しろやま公園横の道路整備除く)の提案要望に関しては、別途行政より回答書をもらい展開します。

以上